

長月 愛南文芸

内海俳句会

星ふけて願ひの糸に揺らぐ恋
 漁火や波間に揺らぐ夜の秋
 若干の命え叫ぶ法師蟬
 灼熱の戦禍に耐えし昭和魂

太田 信子

岩森十志子

御荘俳句会

彼岸花地蔵のそばに赤い靴
 鐘一つ余いんのこして秋の暮
 山門の常夜灯りて秋の暮
 横笛の流れる窓に後の月

加洲せつ子

山本 金子

西海俳句会

忘れることこの頃多し酷暑かな
 短か夜の友の面影葬明けぬ
 蜂の出る頃だと電話異国より
 七夕や宇宙をめざす男あり
 長堤にひしめく竿やめじか来る

浜木チズエ

吉田 笑代

利根早智江

吉田 朝子

吉田 弘定

みなみうわ俳句会

蓮ひらく太古の樂のはるかより
 夏の雷鏗そのまの紫電改
 貫禄の麦藁帽の好々爺
 あじさいの褪めゆく彩や長き雨
 七夕や夢が叶いて宇宙とぶ
 佛壇に母の植えたる木槿挿す
 診察を受けし安堵や氷水

小島 泰子

濱 初榮

中川千代子

田口ひさ子

竹村 勝利

若林八重子

木村 智子

檳榔子俳句会

愛南に鯨塚あり苔の花
 つつがなぎ礼所の羅漢苔の花
 廃屋のきわだつ路地や苔の花
 祇園会の合図は稚児のおちよぼ口
 花苔や人遠ざける獣径
 小流れの足裏くすぐる苔の花
 城垣の反りの深さや苔の花
 花苔や仏に知者と愚者の智慧

吉田 朝子

吉田モミエ

山口 董

山口 和子

濱野 康子

若山 節子

三好ミキエ

井上 論天

はじめまして。赤ちゃん。

7月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

ご冥福をお祈りします。

7月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	享年
-----	--------	----

※上記情報は、広報誌掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。